

東部の窓

～校長室だより～



豊川市立東部小学校
令和8年3月16日
←「ちょボラ隊・パンゾーの苗植え」より

6年生を送る会 ～在校生から卒業生へ感謝の思いを伝えました～

3月4日、6年生を送る会を行いました。1～5年生が体育館で待つ中、紹介される言葉に合わせて6年生がステージ上から入場しました。6年生はそれぞれ考えておいたポーズをしながら入ってきました。在校生からは、6年生に対して感謝の思いを伝えるために、歌やダンス、呼びかけなどで表現しました。学年のカラーがの色が出た、とてもすばらしい内容で、6年生への感謝の思いが表れていました。この会をきっかけに、どの学年も新年度に向かう気持ちが更に高まりました。会の終盤では思い出ムービーが流され、6年生はより卒業を実感するシーンになりました。最後に、6年生は在校生からの気持ちに応えるように、「ふるさと」を心を込めて歌う姿が見られました。

大好きなあこがれの6年生に向けて、在校生の「ありがとう」という思いと祝福の気持ちを伝える、温かく、そして笑顔あふれる会になりました。



【6年生を送る会・校長の話から】

みなさんは、「CANDY TUNE (キャンディチューン)」というグループを知っていますか？そのグループが歌っていた、「倍倍FIGHT!」という曲は知っていますか？「がんばりを倍にして、さらに前に進もう」という、元気なメッセージが込められている歌です。6年生のみなさんはこの東部小でたくさんの努力を重ねてきました。多くのがんばる姿を1年生から5年生までに見せてくれました。優しさも責任感もチャレンジする気持ちも、この1年で「倍」どころか、何倍にも成長しました。

ところで、最初に紹介した「CANDY TUNE」というグループ名の意味を知っていますか？「CANDY」とは「優しい人」という意味があります。「TUNE」とは「調和」「旋律」という意味があります。つまり、味も形もさまざまな「CANDY」のように、それぞれの個性をもったメンバーが集まり、すてきな「TUNE」、つまり「旋律」やハーモニーを奏でていくという意味です。

6年生のみなさんは、その意味のように、それぞれの個性が相まってすてきなハーモニーを奏で、学校のために尽くしてくれました。1年生から5年生のみなさん、今度はみなさんが6年生から引き継ぐ番です。6年生から学んだことをみなさんで「倍」にして、東部小を更に元気にしていってください。

最後に6年生のみなさん、中学校では、新しい仲間や新しい勉強、そして新しい自分との出会いがあります。不安もあるかもしれませんが、これまでのがんばりを思い出してください。「倍倍FIGHT」の曲に、こんな歌詞もありました。**【何回転んでも立ち上がれ/自分を大事に/できないことよりできることを数えよう】**自分を信じる気持ちを「倍」にして、これからの一歩を踏み出してください。

自分の心の健康と友達との関わり方について考えよう！

2月27日、第2回学校保健委員会が開かれました。当日は、保健委員会の子どもをはじめ、PTAの担当の保護者の方々、職員で、心の健康やよりよい友達との関わり方について、実践したことや感想、意見などを中心に話し合いをしました。第1回の集会で学んだことも生かされ、いろいろなストレス解消法や友達とのよりよい関係を築く方法を知ることができました。会の最後には、スクールソーシャルワーカーの馬場先生から、「リフレーミング」・「ひとり言作戦」 「ネガティブ・ポイ」を行うことのよさをはじめ、「誰かに話す」ことが早めにマイナスな気持ちを捨てることができる近道、というアイデアを教えてくださいました。今回の会で得たことを全校に広めていけたらと思います。



おはなしたんけん隊の皆さま ありがとうございました

本校では毎週水曜日の朝に、「おはなしたんけん隊」の皆さまによる読み聞かせがあります。今年も各学年にいろいろな本の紹介や読み聞かせをしてくださいました。おかげで子どもたちはますます本好きになりました。また、水曜日の長い休み時間（昼）には、定期的に「おはなし広場」を体育館で開き、読み聞かせやクイズ、季節の出し物などをしていただきました。子どもたちは毎回大喜びでした。本当にありがとうございました。



3月11日には、6年生に対して「送る会」を催してくださいました。心温まる内容に感謝いたします。6年生は、たんけん隊の皆さまに、感謝の気持ちを込めて、歌と手紙を贈りました。



大人ちょボラ隊のみなさん、 1年間、ありがとうございました

大人ちょボラ隊のメンバーの数が今年度大幅に増え、更にバージョンアップして、さまざまな教育活動でご協力いただくことができました。今年は保護者以外の地域の方の登録もありました。家庭科の裁縫や調理実習、図工の授業、水泳授業の見守り、校外学習の引率補助など、多くの場面で助けていただきました。

例えば、裁縫や調理実習の授業では、教員だけでは指導の手が足りないところを、ちょボラ隊の方々の手を借りることができ、大変助かりました。教えてもらいたい子どもの待ち時間が減り、充実した授業につながりました。ご協力ありがとうございました。

来年度も募集のご案内をしますので、ご検討いただければ幸いです。



東部っ子・フォトギャラリー

笑顔があふれる東部っ子の活動を紹介！(OSA,T)

